



奥沢小だより



学校 HPQRコード

学校教育目標

○学びとる子 ○助け合う子 ○きたえる子

文責：校長 伊藤いつみ

大切にしたい日本の風習 そして・・・「親の心得」

暦の上では大寒を過ぎ、冬の厳しい寒さを感じる毎日となっていますが、保護者の皆様、地域の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。今年の干支は「乙巳(きのと・み)」です。干支は、甲乙で始まる十干(じっかん)と十二支の組み合わせで全部で60通りあるそうです。乙(きのと)は、十干の2番目で、植物の成長にたとえると、「種子の殻を突き破り、芽を出す状態」を意味するそうです。



1/27(月) 奥沢小学校からの那須山

1月8日の冬休み明け朝会では、子どもたちに「お正月を知ろう」というタイトルで、日本のお正月にいらっしゃる「年神様」や「お飾り」「おせち料理」「お年玉」など、お正月にまつわることについて話をしました。そして、干支のへびという、しばしば嫌われ者扱いをされがちですが、脱皮を繰り返して成長することや、その生命力の強さから、「再生」「復活」「長寿」を象徴し、縁起がいい生き物としてあがめられてきたことを伝えました。

どんど焼きを行う地区も減ってきていますが、七草がゆの「春の七草」など、日本の古くからの風習や慣習、日本の伝統行事といったことを、校長講話などから子どもたちに伝えていきたいと思っています。

さて、私は毎年正月の初詣で神社でおみくじを引きます。今年は「小吉」何事も八分目のところで行えば無難とありました。大吉なら嬉しいですが、何が出てもそこに書いてあることを念頭に、気を付けて一年を過ごそうと思っています。

埼玉県の秩父神社に『親の心得』というものがあるそうです。

親の心得

赤子には肌を離すな
 幼児には手を離すな
 子供には眼を離すな
 若者には心を離すな

令和7年
 みどし
 巳年

2025

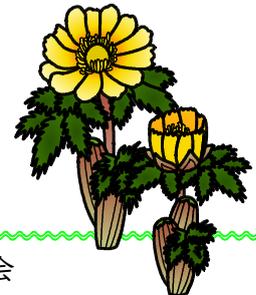
再生 変容

新たなスタートをきって、
 自分の目標に向かって
 努力しましょう！

1/8(水) 冬休み明け朝会

子どもの発達の段階で、親が行うこと。赤ちゃんの時には、しっかりと抱きしめる。幼児の時には、手を握り側にいて安心感を与える。小学生の子供には、友達との仲間関係を見守りつつ、必要などときには助けてあげる。中学生以降の若者になれば、自立を促しながらも関心をもって見ていてあげる。そんなメッセージなのだと思います。

親のみならず、地域の皆様におかれましても、奥沢小学校の子どもたちから眼を離さず、関心をもって関わってください。良いことは褒めて自信をつけさせ、悪いことは注意してください。今年も地域で子どもたちを育てていってくださいますようお願いいたします。



2月の行事予定

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 3日(月)6年絵手紙教室 安全点検 | 18日(火)小中一貫全体研修会 |
| 4日(火)SC来校日 | 19日(水)職員会議 |
| 7日(金)6年外国語乗り入れ授業 漢字検定 | 21日(金)6年生を送る会 |
| 10日(月)朝の読み聞かせ(今年度最終日) | 26日(水)授業参観 学年部会 PTA・後援会総会 |
| 12日(水)学力検査(1年)PTA会計監査 | 27日(木)SSW来校日 |
| 新旧PTA会長・副会長会議 | 28日(金)学校運営協議会 |
| 13日(木)全校給食 | |

金田南学園 小小連携・小中連携

12月24日(火)の午後、金田南中学校に、奥沢小と金丸小の特別支援学級の児童が集まり、小中交流行事を行いました。

調理実習をしたり、体育館で一緒に身体を動かしたりしてたくさんふれあいました。中学生がとても優しく丁寧に関わってくれました。



12/24特支交流での活動の様子



1/21 合同体育の様子

また、1月21日(火)、金田南中学校で奥沢小と金丸小の6年生が合同体育を行いました。中学校の体育の先生の専門性を生かした、マット運動の授業が行われました。

子どもたちは、しっかりと説明を聞き、安全に注意しながら果敢に技術の高い技に挑戦していました。中学校の先生の、専門性の高い指導を中学校区の小学生が受けることができるのは、本当に有り難いことです。



注意点をしっかりと聞きます

年明け10日には、小中一貫推進委員会が開かれ、金田南学園の3校で、次年度の計画を検討しました。3校の足並みをそろえつつ、各学校の特色を出していきたいと考えています。

地域の皆様には、ボランティアなどで、奥沢小学校への御支援・御協力をお願いいたします。

★地域との連携&学校の活動の様子



1/23(木)ふれあい授業

毎年1年生が、小動物とかかわるふれあい授業を行っています。

今年もうさぎを西原小学校からお借りして、あさい動物病院の先生に來校いただいて実施しました。

子どもたちは、心臓の音を心音器や聴診器を使って聞いたり、うさぎの心音を聴診器で聞いたりしながら命の重さを感じ取っていました。



1/24(金)キャリア教育講話

昨年度から始めたキャリア教育講話ですが、今年度4回目、通算7回目の講話は、熊田ファームを運営されている保護者の熊田寛子さんが務めてくださいました。

熊田ファームさんからは、12月にビビンバ井で那須和牛を提供していただいたばかりです。熊田ファームでは、循環型農業を行っており、SNSなどを活用して販路を広げていることを伺いました。農業の経営方法も、創意工夫が必要であり、時代と共にどんどん変化していることが分かりました。



タイ料理「ガパオライス」

全校給食週間&全国学校給食週間

1月24日から30日までは、「全国学校給食週間」です。それにあわせて、1月20日(月)から24日(金)までを、本校の全校給食週間に設定していました。しかし、全国的なインフルエンザの流行に伴い、本校でも欠席者がいたので、食堂での全校給食は控え、各教室での前向き給食となりました。

しかし、1月の給食の献立は、市制70周年を記念した「与一くんランチ」やタイ料理・アメリカ料理・中華料理など、世界の料理を取り入れた給食や、本校の児童が希望したリクエスト給食(3回)が献立として出ました。

命をいただく「食」について、この機会に御家庭で自分の子供の頃の給食について話し合ってみてはいかがでしょうか。